



一関工業高等専門学校

# 募金趣意書

創立50周年記念事業



The 50th anniversary



# 一関工業高等専門学校 創立50周年記念事業募金趣意書

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本校は、国立高等専門学校3期校として昭和39年(1964年)に一関市に創立され、地域の皆様並びに各位のご理解とご支援を賜り、平成26年(2014年)に50周年を迎えることとなりました。

当初は機械工学科2学級と電気工学科(現、電気情報工学科)1学級の2学科で発足し、昭和44年に化学工学科(現、物質化学工学科)を増設、平成元年には機械工学科2学級のうち1学級を制御情報工学科に改組し4学科となりました。さらに平成13年には専攻科を設置しました。平成16年には独立行政法人化により、独立行政法人国立高等専門学校機構が設置する国立高等専門学校となりました。この間、平成25年3月までに輩出した6,452名の本科卒業生及び、200名の専攻科修了生は、国内はもとより海外でも製造業だけではなく多様な産業において活躍されております。

また、本校は社会の要請に応えるべく、国際的に活躍できる感性豊かな実践的技術者の育成に努め、教育・研究の質の充実を図ってまいりました。さらに、地域連携の強化、産学連携教育の推進、学术交流・国際交流の推進を行い、環境整備と組織改革を進め、高い評価を受けております。

学生の活動においては近年、アイデア対決・全国高専ロボットコンテスト2012において優勝、パソコン甲子園2012で優秀校表彰、全国高専プログラミングコンテストにおいても表彰を受けるなど輝かしい成績を収めております。また高専祭におけるウォーターボーイズなどの力強い活動も地域の注目を集めております。品質管理検定やSolidWorksのCSWA試験等の資格試験でも多数の合格者を出しております。

本校がこのように発展し、現在に至っておりますのも、同窓生の活躍があり、地域の皆様、関係各位のご支援の賜と深く感謝しております。

本校に寄せられたご支援に感謝し、この度さらなる飛躍を図るため創立50周年記念事業を計画し実施することといたしました。ついては、創立50周年事業の成功と本校の発展のため皆様方の幅広いご協力、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬 白

平成25年9月

一 関 工 業 高 等 専 門 学 校 長

創立50周年記念事業実行委員会委員長

柴 田 尚 志

同 窓 会 会 長

金 野 勤

後 援 会 会 長

渡 邊 司

# 一関工業高等専門学校創立50周年記念事業募金要項

## 1. 募金団体

独立行政法人国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校

## 2. 募金の目的

一関工業高等専門学校創立50周年記念事業の実施を目的として募金活動を行います。

## 3. 記念事業計画

- (1) 学生教育・国際交流支援のための基金設立
- (2) 校内の設備整備その他創立50周年記念事業への支援
- (3) 次の半世紀に進み出す本校の新しいロゴマークの制定
- (4) 50周年記念誌の刊行

## 4. 創立50周年記念式典・記念講演会

平成26年4月19日（土） 一関文化センター

## 5. 募金目標額

2,000万円

## 6. 募金期間

平成25年4月から平成26年12月末日

## 7. 募金の種別

個人の方 1口5千円

本募金の趣旨をご理解いただき、できるだけ複数口のご協力をお願いいたします。

2口（1万円）以上ご寄附いただいた方には50周年記念誌を寄贈いたします。

※50周年記念誌だけの販売は行いません。

法人・団体の方 1口2万円

本募金の趣旨をご理解いただき、できるだけ複数口のご協力をお願いいたします。

## 8. 募金の対象

- ・一関工業高等専門学校の卒業生及び修了生
- ・一関工業高等専門学校の教職員及び元教職員
- ・一関工業高等専門学校後援会会員
- ・本記念事業にご賛同いただける法人等（企業・団体等）及び個人等

## 9. 寄附金の払込（振込）方法

振込依頼書又は払込取扱票により本校指定の口座にお振り込みをお願いいたします。なお、誠に申し訳ございませんが、振込手数料についてはご負担をお願いいたします。本校指定の振込依頼書又は振込取扱票を利用されない場合は、お手数ですが、お礼状・領収書の発送及び確認のため、別紙「募金連絡表」をお問い合わせ先へFAXまたはメールでご送信くださいますようお願いいたします。

## 法人（企業・団体）へのお願い（必須）

企業・団体の場合は、事務処理上必要ですので、お手数ですが寄附金の払い込み（振り込み）とともに、同封の「募金連絡票」に必要事項をご記入の上、本実行委員会事務担当（総務課総務係）宛てにFAX等で送付願います。

### 【取扱金融機関】

- 岩手銀行一関支店                    普通預金 1517792  
口座名義：独立行政法人国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校  
出納命令役 事務部長 竹原克郎
- ゆうちょ銀行                        振替口座 02250-3-113250  
口座名義：一関工業高等専門学校

## 10. 寄附金に関する税制上の優遇措置

払込依頼書または払込取扱票の本人控えもしくはご入金を確認後に本校からお送りする領収書を控除証明書としてご利用いただき、確定申告により手続きをお取りください。

### （1）所得税

所得税法上の寄附金控除の対象となる特定寄附金（所得税法第78条第2項第2号）及び法人税法上の全額損金算入を認められる指定寄附金（法人税法第37条第3項第2号）として財務大臣から指定されています。

#### 【個人の場合】

[その年に支出した特定寄附金の額の合計額]－[2千円]=[寄附金控除額]

※特定寄附金の額の合計額は所得金額の40%相当額が限度です。

#### 【法人等の場合】

全額を損金算入することができます。

### （2）個人住民税

都道府県、市町村の条例で本校が寄附金税額控除の対象とされている場合、所得税の寄附金控除に加えて、次のとおり住民税の控除が受けられます。お住まいの市区町村にお問い合わせください。

## 11. ご厚意に対する感謝

ご寄附いただいた全ての方の氏名、法人名等を「一関工業高等専門学校創立50周年記念事業寄附者芳名録」に記して、本校の歴史に末永く留めさせていただきます。

### ・感謝状の贈呈

一定額以上（個人は10万円以上、法人・団体は30万円以上）のご寄附をいただいた方に、感謝状を贈呈させていただきます。

### ・銘板の掲示

一定額以上（個人は20万円以上、法人・団体は50万円以上）のご寄附をいただいた方に、寄附者の銘板を校内に掲示させていただきます。

## 12. 寄附金に関するお問い合わせ先

〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨 一関工業高等専門学校50周年記念事業実行委員会  
事務担当 総務課総務係 TEL.0191-24-4704 FAX.0191-24-2146  
E-Mail s-soumu@ichinoseki.ac.jp

※専用紙を利用してお振込頂く場合は、ご提出は不要です。

平成 年 月 日

## 募金連絡票（寄附申込書）

一関工業高等専門学校長 殿

一関工業高等専門学校創立50周年記念事業募金（寄附金）として、下記のとおり寄附します。

記

### 1. 寄附金額

	円
--	---

※個人 … 1□ 5,000円  
(2□(1万円)以上寄附頂いた場合は50周年記念誌を贈呈いたします。)  
※法人 … 1□ 20,000円

### 2. 寄附金振込先 ※いずれかの□にチェック(レ)をお願いいたします。

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 岩手銀行一関支店 普通預金 1517792<br>(口座名義：独立行政法人国立高等専門学校機構一関工業高等専門学校<br>出納命令役 事務部長 竹原 克郎) |
| <input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行 振替口座 02250-3-113250<br>(口座名義：一関工業高等専門学校)                                |

振込時期 平成 年 月 日

### 3. 領収書発行 ※所得税等の寄附金控除等の申告に使用するため、領収書の発行を希望される場合は、下記の□にチェックをお願いいたします。後日、下記に記載いただいたご住所に郵送させていただきます。

希望する

### 4. 寄附者

(フリガナ)	
ご芳名・法人名	
ご住所・連絡先	〒 - TEL - - E-mail (任意)

※卒業生・修了生の方は下記についてご記入をお願いいたします。(任意)

- 卒業・修了学科・専攻名  
\_\_\_\_\_ 学科・専攻
- 卒業・修了年度  
\_\_\_\_\_ 年度

※在学生の保護者の方は下記についてご記入をお願いいたします。(任意)

- 在学学科・専攻名  
\_\_\_\_\_ 学科・専攻
- 在学年次  
\_\_\_\_\_ 年

### ご提出先

FAXでお送り頂く場合は【0191-24-3622】に送信ください。  
E-mailでお送り頂く場合は【z-zaimu@ichinoseki.ac.jp】に送信ください。  
郵便でお送り頂く場合は以下の宛先にお送りください。  
【021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨 一関高専 総務課財務係】  
ご持参頂く場合は、管理・教育棟1F 総務課(財務担当)室にご持参ください。